2月定例教育委員会会議録

- 1 開催日時 令和7年2月19日（水）15時55分～17時13分
 - 2 開催場所 武雄市役所 4階会議室
 - 3 出席者名 教育長：松尾教育長
教育委員：大庭教育長職務代理者、牟田委員、松尾委員、落合委員
事務局：野口こども教育部理事、真崎教育総務課長、緒方こども未来課長、
徳永こども未来課参事、福田学校教育課長、武富多様な学び支援
室長、宮崎学校教育課参事、石橋新しい学校づくり課長、朝長生
涯学習課長、宮原文化課長、井手新文化交流拠点整備室長、溝上
図書館・歴史資料館長、草津教育総務課長代理
 - 4 傍聴者数 なし
 - 5 報道関係者 なし
 - 6 議事録署名人の指名 【牟田委員を指名】
 - 7 前回会議録の承認 令和7年1月定例教育委員会会議録
 - 8 教育長の報告
 - 1 はじめに
 - ・こども教育会議
 - ・市連Pとの教育懇談会
 - 2 「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」中間とりまとめに
対しての全国市長会の意見（別紙資料）
並びに令和7年度 武雄市部活動地域展開事業実施要領（案）
 - 3 デジタル教科書の動き（別紙資料）
 - 4 令和6年度の学級数及び児童生徒数
 - ・県単で中1の35人以下少人数学級が認められる方向(国の標準法では令和8年度から)
 - ・令和7年度学級数・児童生徒数(2月14日進学先確定段階、()はR6、5.1現在との比較))
小学校：通常102(-1) 特支48(+3) 計150(+2) 児童数2,538(+6)
中学校：通常38(+2) 特支19(+2) 計57(+4) 生徒数1,188(-33)
小中計3,726(-27)
- ※ H3.5.1 → H4.5.1 → H5.5.1 → H6.5.1 → H7.5.1
3,950 3,909 3,825 3,753

5 その他

- ・雄武町児童交流団の閉校式・事後研修（2/23）
- ・わんぱくスクール閉校式（3/3）
- ・卒業式(中学校:3/7、小学校:3/14) 入学式(小学校:4/9午前 中学校:4/9午後)
- ・退職者送別式、市外へ転出する教職員送別式（3/27）
- ・辞令交付式（4/1）

9 議 事【公開】

(1) 提出議案

第20号議案 武雄市社会教育関係団体の認定に関する要綱

(2) 報告事項

- ① 図書館の選書について
- ② 各課等からの行事報告

10 次回開催日程について

11 その他

12 閉会

午後3時55分 開会

○教育長職務代理者

少し時間は早いようですが、先ほどのこども教育会議に引き続いての会議となりますが、始めていきたいと思えます。

あっという間に2月も後半に入りました。それぞれ体調のほうはよろしいでしょうか。――ありがとうございます。

それでは、令和7年2月の定例教育委員会を始めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

最初、議事録署名人の指名ということで、2月については牟田委員さんになっているようですので、よろしくお願いいたします。

教育長さんより非公開の議決についてお願いします。

○教育長

では、いつものとおりレジュメの本体資料裏面の式次第を見ていただければと思えます。

今日は議会前の会議でございますので、非公開議案が多くて、全て議会に提出する議案ということで、提出議案3本、協議事項2つ、そして、その他ということで非公開議案を上げさせていただきます。

理由としては公にできないものという理由でございますが、非公開にすることに賛成の委員さんは挙手をお願いします〔賛成者挙手〕。

ありがとうございます。では、そこに上げている(1)、(2)、(3)の非公開議案については非公開で行うことにします。以上です。

○教育長職務代理者

3番は前回会議録の承認ということで、令和7年1月の会議録については事前にお渡しされていたかと思えますが、発言内容等で訂正、修正、また補足等ありましたら、挙手の上、御発言ください〔「なし」と声あり〕。

執行部のほうもないですかね〔「なし」と声あり〕。

ないようですので、前回会議録の承認を取ってまいります。

令和7年1月の会議録承認をされる教育委員さんは挙手をお願いします〔賛成者挙手〕。

全員承認ということで、よろしくお願いいたします。

続きまして4番、教育長の報告をお願いいたします。

○教育長

では、いつものとおり、A4判と別紙資料に基づいて報告しますが、落合委員さんにはいろんなPTAの会合とか出られておりますが、教育委員会としては今日がスタートということで、どうぞよろしくお願いいたします。

今日は、先ほど言いました議会前の委員会ということで、非常に報告することが多くあります。そういうことで、ちょっと私のほうも早めに話を進めてまいりたいと思います。

では、別紙資料のこども教育会議はありがとうございました。難しい議題でございましたけれども、それぞれの立場から意見をいただきました。本当にありがとうございました。

市連Pの教育懇談会ということで、懇親の場はありませんでしたけれども、寒い中、ちょっと帰りは雪も心配でしたけれども、出席いただきましてありがとうございました。

ということで、あの教育懇談会の中で私が言いました県のPTAからの寄附については、PTAのほうにお渡しする額を確定して、残りは児童・生徒数なんかを参考にしながら今決定をしているところです。校長のほうに個別に通知をしていく段取りになっております。

2番目が、地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議というのが、「地域移行」が「地域展開」になりますとか、平成10年までに土日をとという中間取りまとめがありましたけれども、これを全国市長会に提案をして、何か課題がないかどうか市長会からの回答の資料がありました。市長さんの立場で、こういったところが問題であるということで4ページにわたる詳しい資料がございました。今週の金曜日に部活の検討委員会を開きます。市長さんたちも考えていらっしゃる課題がありますので、そういったものを解決しながら進めていきたいと思います。

委員のお二人さんが昨日の白石でありました研修会に参加をしていただいたということで、ありがとうございました。うちの山口指導主事も行きましたので、今後その辺も参考にさせていただきたいと思います。

そして、先ほど言いました5ページ目ですけれども、今度、あさって開く部活動の地域展開、地域移行の検討会に提案する実施要領、これはもう案の案ですけれども、こういった形で令和7年は今から進めていく実施要領を上げさせていただいているところです。次の委員会では検討委員会の動きを報告できるかと思っています。

3番のデジタル教科書の動きですが、2月15日の朝の佐賀新聞に載りました。デジタル教科書は2030年度には正式な教科書になります。紙を使ってもいいし、ハイブリッドで使ってもいいしという記事が載っておりました。

この記事は7ページ以降のデジタル教科書推進ワーキンググループの中間まとめ案という資料からこの新聞記事ができているということで、資料が手に入りましたので、参考に載せています。こういうことで、次の学習指導要領の改訂が2030年ぐらいですから、その頃には大体どこでも紙とデジタルを併用していくと思います。

今、デジタルはお金がかかっています。これは教科書ではないので、無償給与の対象外になっているんですね。使っても使わなくてもいいようなところですが、教科書になると無償給与とか検定があるとか、いろいろ問題が出てきますが、武雄市でどうしていくかと。教育委員会とかで決定していくということですが、教科書はもう一つ広いエリアで、鹿島まで含

めた西部地区で教科書採択をしています。そういったエリアで決めていくのかですけれども、大きいエリアで教科書を決めている一つの理由は、転校生への対応なんですね。転校生がいるときに教科書がころころ変わったら大変ですので、ある程度のエリアで教科書を決めています。このデジタル教科書を使うのは、転校生への対応など、子どもたちが混乱しないようにしていかななくてはならないなと考えているところです。

4番目です。今、県の単独予算で小学校6年生が35人になっています。この県の単独、来年からは小学6年生は国の予算になりますので、今まで県で使っていたのが余るわけですね。これが中学校1年生に動きまして、中学校1年生は35人学級に来年から国よりも1年早くなっていく方向で県議会で協議をされています。

来年度から中学校1年生は35人以下学級にするようになりました。そして、中学2年生は選択になります。だから、中学1年生のときは3クラスだったけれども、中学2年生はそういう制度がなかったので2クラスに戻るとか、そういうことがありました。今年から中学1年生は35人以下の小人数で、県の単独予算で認められるということです。

県立中学校とか私立中学校への進学がほぼ確定しましたので、2月14日現在での武雄市立小・中学校の子どもの数ということで、中学生が33名減ということですが、この33名は1月現在との比較ではなくて、今年度の5月1日現在ですので、県立中学校に33人しか行かなかったということじゃなくて、5月と比較していますので、大体例年どおり50人程度が県立、あるいは私立中学校に行くということでございます。

令和3年から比較すると、今年で200人ぐらい減じて、今度は3,700人の前半ということで、また少しずつ減っていくという経過をたどっています。

その次の年、令和8年は3,700人を切るような状況になってくるのかなと思っています。

その他ですけれども、雄武町の交流団、松尾委員さん本当にお疲れさまでした。

今度の日曜日が閉校式ということで、最後の事後研修を行う予定にしております。

わんぱくスクールの閉校式は3月上旬に行われます。

今日、別紙で役割分担が出ましたけれども、卒業式、入学式の分担ということで、どうぞよろしくお願いをしたいと思います。何時に校長室まで来てくださいますとか、そういう案内が各学校から来るかと思っていますので、よろしくお願いをしたいと思います。

この後は人事の話になりますけれども、例年3月の下旬辺りに退職者の送別式、あるいは市外に転出する職員の送別式ということで、強制ではありませんけれども、委員の皆様には立会いをお願いしているところです。今年は文化会館も使えませんで、市役所での開催と思っております。

そして、4月1日が辞令交付式と。これも朝から参加をしていただく形になります。どうぞよろしくお願いをしたいと思います。

以上です。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

別紙をもって教育長さんより報告、連絡等がありましたけれども、何か中身について補足なりお尋ねしたい内容がありましたら挙手をお願いいたします。A委員さん、どうぞ。

○A委員

先ほどの中1の少人数学級との関連ですが、国に1年先んじて佐賀県は中1の35人学級を実現するという予算が今出ていると思いますけれども、中2については、従来、これまで中1の少人数、TTの選択制が中2に上がると考えてよろしいのでしょうか。

○教育長

中2に選択制が上がります。6年生が中1に来て、中1が中学校2年生に来て、来年はもう3年生のみということになります。

○A委員

もともと小規模学校が増えてきているので、中学校5校のうち、どれぐらいTTのほうを希望されるところがあるかなと思って、現時点で分かっていたらお答えをお願いしたいと思います。

○学校教育課長

中学2年生については、まだ確定していません。

○A委員

まだ希望を取っていないですね。

○学校教育課長

はい、これからです。

○教育長職務代理者

課長、それは今から希望を取っていったりという形になるんですね。

○学校教育課長

そうですね。

○教育長職務代理者

はい分かりました。

よろしいですか、牟田委員さん。

○A委員

はい。

○教育長職務代理者

ほかにございませんか〔「なし」と声あり〕。

別に補足もないですね。何かありましたら、最後のその他の項でまた出していただくことで、先に進めさせていただきます。

それでは、5番、議事、公開のほうに入っていきたいと思います。

公開については、(1)提出議案と(2)報告事項までございますので、まず、(1)提出議案で承認事項を読み上げていきたいと思います。

レジュメのほうは2ページになります。

第20号議案 武雄市社会教育関係団体の認定に関する要綱ということで、これは生涯学習課長さんお願いします。

○生涯学習課長

生涯学習課でございます。よろしく申し上げます。

第20号議案の武雄市社会教育関係団体の認定に関する要綱について御説明をさせていただきます。

全庁的な使用料の見直しによりまして、本年4月から山内と北方の公民館につきましては料金を改定し、ほかの7町の公民館については新たに料金を設定することになりますけれども、公民館の使用につきましては、社会教育団体、そして、公民館を利用されますサークルにつきましては、これまでどおり減免という形で現在考えているところでございます。

ただ、社会教育団体の定義が曖昧で、こういったものが社会教育団体かということで、これまで登録等をしておりませんでしたので、今回の使用料改定に合わせて、この要綱を作成いたしまして、これに基づく社会教育団体を認定させていただき、減免措置を講じてまいりたいと思っております。

認定の要件につきましては、第2条のほうに書いてあるとおりでございます。

また、その認定の期間でございますけれども、第5条のほうに認定の有効期間ということで、3年を期限として、3年ごとに登録をし直していきたいという形で考えているところでございます。

以上でございます。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

申請書の出し方とか通知等々の分も含めて2ページから8ページまでございますけれども、この中身、特に2ページ、3ページの要綱あたりをお読みいただいて、お尋ねしたいことはございませんでしょうか。

私から1つよろしいですか。具体的に登録していただいて、その審議というか、これはその団体に当てはまるであろうという、それはどこが決定されるんですか。お願いします。

○生涯学習課長

基本的には窓口は各町の公民館になろうかと思いますが、最終的には生涯学習課のほうと合議をかけまして認定を行っていきたい。今のところは各町のまちづくり協議会とかP

TA、育友会、それと子どもクラブという感じかなと思います。そのほかにも、いろんな子どもたちの支援をする団体がございますので、状況に応じて社会教育団体の登録は行ってきたいと思っております。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

この認定の要件あたりを各公民館で審議して、分からないときは市のほうに相談しながらということですね。

○生涯学習課長

はい。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

教育委員さん、よろしいでしょうか〔「なし」と声あり〕。

なければ、承認を取ってまいりたいと思います。

第20号議案 武雄市社会教育関係団体の認定に関する要綱、この内容に承認をされる教育委員さんは挙手をお願いします〔賛成者挙手〕。

ありがとうございます。全員賛同いただきましたので、手続を進めてください。

(2)につきましては報告事項になります。

①は図書館の選書、②は各課等からの行事報告ということですが、まず、図書館の選書、事前に一覧表をお配りいただいていたのですが、何か内容、または館長さんあたりからの補足等々ございましたら挙手をお願いします〔「なし」と声あり〕。

ありがとうございます。

それでは、報告ということですので、②に進めていきます。

レジュメは先ほどの承認の後の一覧表、新着資料の選書の後でございます。23ページから各関係課から報告、予定等が上がっておりますが、何か補足、または質問、併せてありましたらどうぞ。こども未来課さんをお願いします。

○こども未来課長

こども未来課です。

24ページのほうに報告を上げておりますけれども、行事報告の中で、2月5日水曜日に子どもの居場所「笑顔ルーム」12回を開催したと報告しておりますけれども、この日は雪のため学校のほうが休校になっておりまして、笑顔ルームも中止をしておりますので、こちらのほうは中止ということで表記をお願いいたします。

以上です。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

24ページの削除というか、中止ということをお願いします。

ほかにございませんか。内容でお聞きしたいことでも結構です。B委員さん。

OB委員

24ページの行事予定表にもあるように、3月5日、放課後児童クラブ支援員サブリーダー会、3月6日、全体研修と、次年度に向けて放課後児童クラブの準備等が進んでいっているかと思いますが、いよいよ来年度、次年度から放課後児童クラブが民間委託で開始されるに当たって、今年度、教育委員会でもお話しさせていただいたんですけども、現場の困り感として上がっていた環境整備や人の課題などが、実際、民間委託が開始されて改善されている状況なのかどうか教えていただきたいというのと、特に、人の体制的な部分は、12月半ばの申込みである程度分かっていると思いますので、今現状、支援員さんの中に退職希望とかが出たりしていないのか、民間委託によってより手厚い支援員体制が可能になるのか、もしくは支援員さんの質の確保に関しても大丈夫なのか教えていただければと思います。

○教育長職務代理者

改正に向けての動向というか、今のをお願いします。こども未来課長さん。

○こども未来課長

この放課後児童クラブの民間委託については、今年度はプロポーザルをいたしまして、事業者のほうで決定をしたところです。ヒューテックさんで報告をいたしましたけれども、今、4月1日の民間委託に向けて調整といいますか、協議をしているところです。

1度リーダー会のほうで内容も御説明をしたところですけども、まだいろいろと質問事項等もあって、また再度リーダー会等で説明をする予定です。

最終的には今月中に全ての支援員の方に対しての説明会を実施いたしまして、賃金とか待遇の部分を御説明して、実際に市の会計年度任用職員からヒューテックの職員に身分が変わりますので、その辺の個人さんの意向を確認するという状況です。

あと、身分と処遇については、仕様書の中で現状は最低確保することとしておりますので、以下になるということは想定はしておりません。

あと、施設の整備の部分については、施設自体、運営自体は武雄市でありますので、施設で修理が必要な部分とかいうところに関しては、大規模な部分については市の予算のほうを要求させていただいて、その中で対応すると。小規模の部分は委託費の中で対応してもらおうと考えているところです。

今、辞められる方、残られる方の人数とかいうところに関しては、まだきちんと数字は出ていない状況です。

以上です。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

B委員、ありますか。B委員さん。

○OB委員

それに関してなんですけれども、今のところ概数的なものははっきりと分からないということだったんですけど、次年度以降、また民間の放課後児童クラブの増加の話もあるかと思っています。一応令和6年度までは、うらの森さんが民間で放課後児童クラブをされてあったと思うんですけど、今後、7年度より志久慈音こども園さんとか、8年度以降にはあさひこども園さんとかが設置開始となるとお聞きしているんですけども、今後、民間委託と民間運営の競争も含めて、市として民間運営の児童クラブとの関係はどう関わっていこうとか、関わっていかないのか、そういうところは市の方向性というか、そういうのはどういった形で考えられているか教えていただきたいと思います。

○教育長職務代理者

こども未来課長さん。

○こども未来課長

まず、今13児童クラブが市の直営ということでありまして、その分については、これまでどおり直営でしながら、運営については4月1日から民間に委託をするという考えです。

今、1つ山内のほうで民設民営のところがありますけれども、その運営に関しましては、児童クラブの運営基準というのが市のほうで規定がありますので、それに準じて行っているというところなんです。ですので、運営の内容については市も十分に関与しながら運営をしていただいている。かつ、その運営に関しては、補助事業でもありますので、補助金の申請等に関しては市のほうに提出していただいて、チェックをしながら中身を見ていくということになるかと思います。

あと、新規の児童クラブのほうのお話も出ております。それに関しましても、その基準に基づいた運営をしていただくような形で指導といいますか、連携をしていきたいと思っています。

今現在、朝日とかは待機児童がたまに発生しているような状況もありますので、その部分の解消、または児童クラブの中の環境の改善につながるものと思っております。最終的には児童数は決まっておりますので、全体の中で民間のほうで見守りをしていただける人数、市のほうで見守りをする人数というところは全体的に調整をしていきたいと考えております。

○教育長職務代理者

よろしいですか。

○OB委員

はい。

○教育長職務代理者

C委員さんは子どもさんとこれまでもPTA会長さんも通して関わってこられたと思いま

すので、情報は幾らかあったかと思いますが、昨年も教育委員さん方が武雄市内の子どもたちの放課後の過ごし方ということで、児童クラブを視察とか見学に行かれたりして、支援員さんたちとの交流もされたりする中で、民間委託のことで支援員さんたちの質と言ったら失礼かも知れませんが、そういう心配もあつたりする中での御質問も含めて出たかと思しますので、今後、何かそういう視察、訪問とか自由にされていいかと思しますので、そういうお気づきとか、支援者さんの声とか、そういうときは、保護者の代表という形で参加をされていますので、どうぞ発言されて結構です。

○OC委員

はい。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

緒方こども未来課長さんから丁寧に説明いただきまして、ありがとうございます。

今の件も含めて、ほかに報告事項、各課から何かございませんでしょうか〔「なし」と声あり〕。

質問はよろしいですか〔「なし」と声あり〕。

含めて、公開できる報告事項、ほかに追加、御質問等ありましたらですが、なければ、6番の非公開の議事のほうに進めていきたいと思えます。

資料については、追加もあるかも知れませんが、まず、今の報告事項の先のページ、33ページから第21号議案がございますので、33ページを御覧ください。

読み上げます。

第21号議案 武雄市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例ということで、こども未来課長さんお願いします。

○こども未来課長

第21号議案について御説明いたします。

この条例につきましては、児童福祉法に基づきまして、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定めた条例になります。

改正の内容につきましては、家庭的保育事業等におきましては、利用の乳幼児に食事を提供するときは、事業所内等で調理をする方法で行わなければいけないと条例の第15条では規定をされておりますけれども、この第16条の特例によりまして、一定の要件を満たした場合は、ほかの施設で調理したものを搬入することができるとなっております。

その際に求めている栄養士による必要な配慮というところに関しまして、この栄養士に関しまして、栄養士法の改正がっております。これまで管理栄養士の国家試験については、栄養士の免許を取得した者でなければ受けることができなかつたんですけれども、この管理栄養士の養成施設、4年制大学等を卒業した者については、この免許を取得しなくても試験

を受けることができるように変更になります。このため、栄養士の免許を持たない管理栄養士が発生するということになりまして、この免許を持たない管理栄養士を配置した場合でも要件を満たすことができるように、栄養士、または管理栄養士による必要な配慮という形で変更をするものです。

施行日につきましては、この上位法が4月1日からの施行となりますので、この条例のほうも4月1日からの施行という形で提案をしております。

以上です。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。食事の提供、朝ドラとは違うかとは思いますが、いろいろな職種で、兼務じゃないですけど、改正後の案が出ていることを説明いただきましたが、このことについて何かお尋ねしたいことはありますか。よろしいですか〔「なし」と声あり〕。

では、1つずつですので、承認を取ってまいります。

こども未来課のほうより提案いただきました第21号議案 武雄市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例に賛成される教育委員さんは挙手をお願いいたします〔賛成者挙手〕。

ありがとうございます。全員賛成ということで、手続をお願いいたします。

それでは、第22号議案に参ります。

35ページになります。第22号議案 武雄市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の説明をお願いします。教育総務課長さん。

○教育総務課長

第22号議案について御説明いたします。

資料のほうの新旧対照表を御覧ください。

令和7年度より、こども未来課の「放課後係」と「こどもの貧困対策課」及び「みんなの笑顔係」を廃止しまして、新たにこども未来課に「みんなの笑顔係」を設置するものです。

廃止した課と係の業務につきましては、そのまま「みんなの笑顔係」で引き継ぎ、業務を行います。

施行日は令和7年4月1日となります。

提案理由といたしましては、組織機構の見直しに伴い、規則を改正するものです。

組織を見直す理由については担当課より御説明いたします。

○教育長職務代理者

こども未来課長。

○こども未来課長

今回の組織見直しに関しましては、企画部のほうと協議をした結果になります。

こどもの貧困対策課につきましては、係長1人職場という形になっております。課長、参

事、係員が兼務でおりますけれども、実際の実人数としては係長が1人の課であり、係になっております。ということで、もし係長に何かあった場合というリスク管理上問題がありますので、その辺のリスク管理の部分、それと兼務の職員もおりますけれども、こども未来課の係内に見直されることによって、フォローができて、チームとしてより一層の子どもの貧困に対する事業が展開できるという形で今回の改正に至っております。

以上です。

○教育長職務代理者

詳しく説明いただきました。こどもの貧困対策課がなくなりまして、みんなの笑顔係がこども未来課の中に入り込むと。そこは今後もチームで取り組んでいくという説明までいただきましたが、何かこの中身についてありますか、教育委員さん方。いいですか〔「なし」と声あり〕。

また整理をされて、人間的なものもさっき課長さんが言われましたけど、みんなでやっていってくださいということで承認を取ってまいります。

第22号議案 武雄市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則に賛成する教育委員さんは挙手をお願いします〔賛成者挙手〕。

ありがとうございます。承認されました。

最後、37ページです。第23号議案 武雄市子どもの貧困対策会議設置要綱の一部を改正する要綱についての御説明、引き続きこども未来課長さんお願いいたします。

○こども未来課長

第23号議案について御説明いたします。

こちらの要綱につきましては、武雄市における子どもの貧困対策に関する計画、現在あります武雄市子どもの未来応援計画を策定するための会議を設置しまして、組織や業務内容を定めたものになります。

先ほど第22号議案のほうでありましたけれども、組織の見直しに伴いまして、こちらの庶務、第7条の担当部署を「こどもの貧困対策課」から「こども未来課」のほうに変更するという内容です。

以上です。

○教育長職務代理者

先ほどの内容と同じようなところで、今回は要綱の見直しということで説明があったと思います。同じ質問ですが、よかったですか〔「なし」と声あり〕。

では、承認を取ってまいります。

第23号議案 武雄市子どもの貧困対策会議設置要綱の一部を改正する要綱に賛成する教育委員さんは挙手をお願いいたします〔賛成者挙手〕。

ありがとうございます。承認されました。

(2)のほうに進んでまいります。

この辺の内容については、別紙で今日お渡しされているかと思しますので、御準備ください。

まず、(2)協議事項の①令和7年3月議会提出「教育に関する報告」について御説明をお願いいたします。教育総務課長さん。

○教育総務課長

別紙のほうを御覧ください。

令和7年3月議会に提出いたします教育に関する報告について御説明いたします。

今回の報告は、3月3日開会予定の3月議会で、12月以降の教育委員会の事業等についての報告となります。

項目を絞りまして、英語力向上の取組、教育DXの推進、雄武町との児童交流事業、新文化交流施設の整備内容などの項目を上げております。

説明は以上でございます。

○教育長職務代理者

別紙、裏のほうには行事報告で、一番上が令和7年1月となっておりますが、令和7年3月議会提出ということで、そこは訂正をお願いしておきます。

内容については、今、読んでどうこうとはありませんが、何かお気づき等ありましたら出していただいて、実際の議会のときに教育長さんあたりからの説明があろうかと思しますので、質問があればお聞きしますが、読んでいただいて何かございませんでしょうか。裏のほうには12月から2月までの行事報告がございます。その辺の内容について、よかったですでしょうか〔「なし」と声あり〕。

あれば、またその他のほうで出していただくことで、先に進んでいきましょう。

それでは、②地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づく意見の聴取ということで、令和7年3月補正、令和7年度当初予算になろうかと思っておりますが、これも別紙、A4の横長ホッチキス止めの分になりますが、各課、幾らかずつあろうと思っておりますので、教育総務課のほうからまとめて、それぞれの担当課で御説明をいただいてよろしいでしょうか。まず、教育総務課長。

○教育総務課長

この分につきましては、令和6年度3月補正、令和7年度当初予算についての御説明となります。資料は本日配付しております別紙資料となります。この分につきましては公表前ですので、部外秘をお願いいたします。

まず、3月補正を各課から順番で説明をいたしまして、説明終了後に質問を1回お受けしたいと思っております。その後令和7年度の当初予算の説明に入りたいと思っております。

それでは、教育総務課の分から御説明をいたします。

令和6年度12月補正予算状況のNo.1番、こちらのほうは増額補正となっております。佐賀県PTA連合会からの指定寄附を受領しておりますので、この分を活用いたしまして、武雄市連合PTAとの連携により、教育の振興や児童生徒の健全育成を図りたいと考えております。具体的には武雄市連合PTAとの協議により決定していきたいと思っております。

この分の歳出につきましては、令和7年度の6月に補正を上げまして、決定をしていきたいと考えております。

続きまして、2番、こちらの分も増額補正となっております。こちらのほうも指定寄附です。武内町の地域婦人会より武内小学校の図書教育の充実のためにと2万円の指定寄附を受領しております。

この寄附を活用いたしまして、武内小学校の図書を購入する計画としております。金額は2万円です。

続きまして、No.3、こちらは減額補正となっております。小中学校給食費支援事業補助金の減額になります。本年、給食費の値上げについては半額の補助を行っておりますけれども、この分の当初見込みより対象人数が少なかったことにより19万4,000円の減額をしております。

続きまして、4番目、こちらのほうも減額補正となっております。就学援助費、特別支援教育、すみません、就学の「学」が抜けております。就学奨励費について、当初見込みより対象人数が少なかったことや長期間の給食停止、修学旅行が限度額より少ない学校が多かったために減額するものです。金額については、351万5,000円の減額となっております。

教育総務課分は以上でございます。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

後で御質問はまとめてお伺いします。こども未来課さん。

○こども未来課長

引き続きまして、No.5からこども未来課になります。

まず、5番目のところの放課後児童対策事業費につきましては、放課後児童クラブの携帯電話の機種代を計上しておりましたが、その部分が不要になりましたので85万円の減額をしております。

6番目のところは教育・保育給付費、こちらは保育園、認定こども園等への給付になりますけれども、公定価格が改定になりまして、12月補正で人件費分の補正を上げておりましたが、その後、大臣の人件費プラス10.7%増という発言に伴いまして、公定価格が改正されましたので、1億7,255万6,000円を増額する補正になります。

7番目です。こちらはファミリーサポート・センター事業に関する部分の減額になります。このファミリーサポート・センター事業の利用者が当初見込み数よりも少なかったという

ころで、29万円の減額を上げております。

8番目です。こちらのほうは保育対策総合支援事業（保育人材確保事業）で、保育士の業務負担軽減を図るための保育補助者の確保が難しく、事業実施施設の減、10施設から9施設となり、減額が発生しております。400万円の減額です。

9番目、こちらは同じ保育対策総合支援事業ですが、医療的ケア児保育支援事業になります。この医療的ケア児保育につきましては、2施設を予定しておりましたが、実際1施設となりましたので、529万円の減額をしております。

10番目、学習機会提供事業、こちらは放課後子ども教室の協働活動サポーターさんの謝金の減額になります。当初予定をしておりました教室の開催のほうに諸事情により中止等がありまして、開催の日数が減ることになりました。その部分の減額になります。57万円の減額です。

以上です。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

続いて、学校教育課をお願いします。

○学校教育課長

学校教育課より御説明いたします。

学校教育課分については11番から13番になります。

まず、11番の学校教育事務費につきましては、会計年度任用職員の費用弁償について見込みよりも通勤距離が近距離の人が多かったことや、休暇取得や病休等により出勤日数が少なくなったことにより128万2,000円を減額するものです。

また、国スポの横断幕を市内中学校に作成依頼を予定しておりました。しかし、先にスポーツ課において、小・中学校にのぼり旗の作成依頼をされていたのを受け、学校の負担増を避けるために横断幕を作成しなかったことで30万円を減額するものです。

次は、主に英語外部認定試験について、G-T E Cを予定しておりました。しかし、令和6年度から同程度の認定試験を安価で実施する英検E S G、また、I B Aに変更したことによる減額や産業廃棄物運搬手数料などが増額になったことを踏まえて、423万円を減額するものであります。

次、修学旅行において西九州新幹線を利用する小学校が7校のみとなったことにより、39万円を減額するものであります。

次、12番の不登校児童生徒支援事業につきまして、会計年度任用職員の費用弁償について、通勤手当の支給対象者の方がいたことや、休暇取得により出勤日数が少なくなったことにより11万7,000円を減額するものであります。

また、神村学園武雄校舎で実施されているみんなの学校を利用する中学生のタクシー使用

料について、見込みよりも利用者が少なくなるため30万円を減額するものです。

最後に、13番の中学校教育振興費につきまして、九州大会以上の大会に出場する生徒の数が見込みより少なくなったため、24万3,000円を減額するものであります。

以上で学校教育課の説明を終わります。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

続いて、新しい学校づくり課長さんお願いします。

○新しい学校づくり課長

新しい学校づくり課分は14番のみになります。

学校教育事務費のうち、新しい学校づくり課が所管する使用料及び賃借料1,048万5,000円を減額要求するものです。

理由といたしましては、今年度、教職員が使用する校務用端末を更新いたしました、その入札減による減額と学習用デジタル教科書の単価減による減額となっております。

以上になります。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

続いて、生涯学習課長さんお願いします。

○生涯学習課長

15番目です。ページをおめくりください。

15番目につきましては、若木公民館の建設工事に係ります工事監理業務委託料と建築主体工事、電気設備工事、機械設備工事を計上しております。本来であれば、こちらにつきましては令和7年度の当初予算に計上する予定でございましたけれども、国の国産材を使った交付金がございます、この交付金が追加補正で今年度また国のほうが増額をしております。令和7年度よりも今年度、令和6年度のほうの内示率が非常に高く、令和7年度においては要望が多くて、なかなか交付の額が望めないということもございましたので、令和6年度において予算を確保するために3月補正で建築主体工事の補正をお願いするものです。

今のところ、国からの内示額につきましては1億1,700万円の内示をいただいているところでございます。それによります今年度の予算措置という形で3月補正で計上しております。

それと併せて、15番目のほうは補助金の減額ということで、地域主体のまちづくり事業費補助金のほうの減額を40万円行っております。

16番目につきましては、若木公民館、北方公民館の費用弁償及び機械と日直警備業務委託料の減額を行っているところでございます。

以上です。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

文化課長さんお願いします。

○文化課長

まず、歳入、指定寄附でございますけれども、市民の方から匿名でこども図書館に対しまして300万円の指定寄附がありましたので、計上するものです。

なお、歳出予算につきましては、図書館側と協議を行った後、決定後に令和7年度中の補正予算で計上を予定しております。

続きまして、18番目、文化会館運営費でございます。文化会館の休館に伴いまして、使用電力の基本料金の見直し協議を九州電力と行った結果、令和6年9月以降分の契約デマンドが下がることになりましたので、その分を減額するものでございます。

○新文化交流拠点整備室長

19番、新文化施設エリア整備費についてです。エリア整備に当たりまして、各委託料の入札減だったり、文化会館解体工事を行いましたけれども、ここでアスベストが想定した箇所よりも大幅に減となったこと、また、建物の杭の抜取りをしない工法を採用したことによる大幅な減ということになっておりまして、1億2,276万9,000円の減額となっております。

○文化課長

続きまして、20番目です。文化財保護費になりますけれども、文化財保護審議会を年間2回開催する予定で予算を計上しておりましたけれども、今年については1回の開催となるため、1回分の5万5,000円を減額するものです。

続きまして、21番目、史跡おつぼ山整備事業費でございます。これは整備工事費の減額になりますけれども、国庫補助金の採択で要望額から減額となりましたので、事業を縮小して減額するものでございます。金額は1,870万円ということになります。

最後、22番目です。企画展費になります。企画展のうち1回について、一部その企画展の内容を変更したこと、また、昨年、アームストロング砲のレプリカを秋田のほうに寄贈するように予算を計上しておりましたけれども、秋田市の希望で、等身ではなくて、サイズを2分の1サイズに変更したことに伴いまして、謝金、賃借料、委託料を266万6,000円減額するものでございます。

以上でございます。

○教育長職務代理者

まずは6年度の補正予算ということで3月に出来る内容を説明いただきましたけど、ここまでのところで何かお尋ねしたいことはありますか。よろしいですか。どうぞ、B委員。

○B委員

5番の携帯電話の機種代金の不用額分の減額というのは、民間委託になったから減額になったということでしょうか。

○教育長職務代理者

こども未来課長さん。

○こども未来課長

いいえ、民間委託はあくまでも今年4月1日からですので、今の市直営の状況での減額です。

○OB委員

機種代金がかからなくなったということですか。

○こども未来課長

はい、そうです。

○教育長職務代理者

B委員さん、いいですか。

○OB委員

はい。

○教育長職務代理者

ほかにありますか。大丈夫ですか〔「なし」と声あり〕。

そしたら、先ほど教育総務課長さんが言われたように、次のページの1/5ページからになります。今度は令和7年度の当初に組まれる予算の主要事業を説明いただきますので、しっかり聞きたいと思います。教育総務課からお願いします。

○教育総務課長

次に、令和7年度当初予算の主なものについて教育総務課分から御説明いたします。

No.1番ですけれども、こちらの分は継続事業でございます。学校給食費激変緩和措置事業ということで、本年度から給食費の改定に伴いまして、保護者の負担軽減のために、激変緩和策として、また、物価高騰対策として値上げ分の半額を継続して補助をしたいと考えております。小学校については4,950円の人数分、中学校については5,500円の人数分ということで、当初予算といたしましては1,912万7,000円を計上させていただいております。

続きまして、2番目、新規事業ということで、学校給食炊飯加工委託事業ということで、学校給食の委託炊飯の委託分を公費で負担することにより、自校炊飯との均衡を図りたいと考えております。対象校といたしましては、こちらの学校になっております。予算といたしましては、1,973万円を計上させていただいております。

続きまして、3番目、継続事業になりますけれども、令和6年度に小学校の特別教室分の空調を設置しておりますので、令和7年度は中学校特別教室空調設備設置事業ということで3,534万3,000円を計上させていただいております。中学校特別教室の美術室、調理室、技術室の空調設備を設置し、教育環境の充実を図ることとしております。

教育総務課分は以上でございます。

○教育長職務代理者

内容は豊富にあります、トータルで言っていきますので、御質問がありましたら後でお受けしますので、よろしくお願ひします。

それでは、こども未来課・こどもの貧困対策課、課長さんお願ひします。

○こども未来課長

こちらのほうからは4点です。4つとも新規になります。

まず1番目、放課後児童クラブ施設整備費補助金です。こちらのほうにつきましては、旧朝日公民館跡地を活用しまして放課後児童クラブの新設工事を行われる工事費に対しまして補助金を支出するものです。国県補助金を合わせまして7,612万4,000円を計上しております。

2番目、こちらは放課後児童クラブ運營業務委託料、こちらは4月1日から市内の13児童クラブを運營業務委託する部分になります。2億2,821万8,000円を計上しております。こちらも国、県の補助を活用した委託料になります。

3番目と4番目についてはこどもの貧困対策課関連の事業になります。

3番目の調査業務委託料については、今、第2期の武雄市子ども未来応援計画がありますけれども、この応援計画につきましては7年度までという状況になっております。この第3期、次の令和8年度から5か年の計画を策定するに当たりまして、検証、または現状把握、それと課題の分析等を行うために調査業務委託をするものです。こちらにつきましては466万4,000円を計上しております。

4番目、子どもの居場所運營業務謝金ということで48万円を計上しておりますが、この内容につきましては、貧困家庭の子どもを中心とした居場所づくりを開催している笑顔ルーム、こちらは現在、北方町を中心に行っているところですけれども、この笑顔ルームを拡充するため、謝金を計上させていただいております。

以上です。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

次のページ、学校教育課お願ひします。

○学校教育課長

学校教育課です。

まず1番、これは新規です。多様な学び支援事業につきましては、不登校児童・生徒が増加傾向にある中、不登校対策を図るために、不登校検討委員会や学びの多様化学校研修会を実施するものです。また、ことばの教室に通う児童のニーズに対応するための支援策としても取り組むものであり、29万3,000円を計上しております。

2番、これは拡充です。水泳指導等業務委託につきましては、学校プール施設の老朽化及び維持管理費の削減、教職員の負担軽減を図るために、これまでの小学校4校に加え、新た

に武雄北中学校でも実施するものです。これにつきましては368万4,000円を計上しております。

3番、これも拡充です。デマンド監視業務委託料につきましては、近年、暑い期間の長期化に伴い、小・中学校の冷房施設の使用頻度が増え、電気料が増加している中、電気料の抑制、削減を図るために現在2校で実施しているが、削減効果が見込める小・中学校8校においても実施するものであります。これにつきましては132万円を計上しております。

最後4番目、これは新規です。地域部活動推進事業につきましては、休日の部活動の地域移行を図るために、現在、市内中学校で活動中の部活動において、月2回、市内の施設に集めて活動を行うものであります。これは300万円を計上しております。

学校教育課は以上です。

○教育長職務代理者

新しい学校づくり課をお願いします。

○新しい学校づくり課長

2つの主要事業について御説明申し上げたいと思います。

1つ目が官民一体型学校の取組です。来年度は11年目を迎えます。各小学校の実情に沿って事業を推進していく予定です。評価委員会の謝金、業務委託料等々で合計1,345万4,000円を計上しております。

2つ目に、教育DX推進の取組です。こちらはGIGA端末活用による個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実や校務DXについて、指定校を中心としてこれまでの成果をさらに市全体に展開を図っていきたいと考えております。

新規事業として、教職員の校務DXやPTA活動のDXに取り組み、教職員の業務効率化やPTA活動の事務低減、教育DXの保護者理解等につなげていきたいと考えております。

これらの新規事業については、PTA活動に関するものが業務委託料78万1,000円、校務DXに関する調査業務委託料が200万円ということで計上しております。

以上になります。

○教育長職務代理者

続いて、生涯学習課さんをお願いします。

○生涯学習課長

2項目上げております。いずれも継続でございます。

まず、若木公民館建設事業でございます。先ほど御説明いたしました建築主体工事以外の費用を上げております。各種工事関係の手数料及びテーブル、椅子等の庁用器具及び電気器具の備品購入費を計上しております。

2項目めが地域おこし協力隊導入の費用を計上しております。今年度この事業に取り組んでおりまして、全国から16名のお申込みがありまして、最終的に千葉県在住の26歳の女性の

方に御就任いただくように決定しております。3月1日から武内公民館に着任の予定でございます。2の経費につきましては、令和7年度分の地域おこし協力隊における経費を計上しているところでございます。

以上でございます。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

最後、文化課よろしく申し上げます。

○新文化交流拠点整備室長

1番、新文化交流施設エリア整備事業でございます。新文化交流施設につきましては、令和6年度、今実施しております実施設計に基づきまして、令和7年度、8年度の継続費の設定を行いまして、新築工事に着手することとなります。また、庭園部、図書館・歴史資料館への動線となります黒門周辺についても来年度整備を行うよう予定をしております。

○文化課長

続きまして、文化振興費になりますけれども、この事業は文化のまちづくり構想の基本理念に基づきまして、市民が芸術文化に触れる機会を創出するための予算でございます。主なものは文化協会への委託事業であります自主文化事業、それから、文化のまちづくり構想具現化事業、あとは武雄市文化連盟への補助金が主なものとなります。

続きまして、3番目、市史編さん事業になりますけれども、令和5年度から令和9年度までの継続事業で、令和7年度につきましては具体的な執筆作業のほうに着手いたします。予算としましては、市史編さん委員会や執筆者会議の謝金、調査費用、資料の撮影、実測、画像データ作成に係ります委託料や専門事業者への委託、支援業務委託費が主なものとなっております。

4番目、史跡おつぼ山神籠石整備事業につきましては、令和7年度につきましては橘公民館の裏側から入り口の整備と園内道標の設置を予定しております。その設計の委託費や工事監理委託費、また、工事費用が主なものとなります。

なお、財源につきましては国50%、県18%、市費が32%となります。

5番目、武雄鍋島家洋学関係資料保存活用事業につきましては、令和4年10月に策定しました保存活用計画に基づきまして保存事業と活用事業を進めており、令和7年度につきましても保存、修理と併せて、資料のデータベース化を進めてまいります。

財源につきましては国50%、県18%、市32%となっております。

最後に、企画展費になります。令和6年度から観光課と連携をしまして、文化を生かした観光事業に取り組んでおります。令和7年度についても実施予定でございます。

なお、企画展につきましては3回の実施を計画しております。洋学関係資料関連の企画展を2回、あとは市史編さん事業との関連で1回の開催を予定しております。

以上でございます。

○教育長職務代理者

各課の課長さん方が、今度、令和7年度、武雄市が教育の分野でどんなことをやろうかという思いの中での予算計上だと思います。熱い言葉を受け取れましたが、トータルの内容が多いですが、教育委員さんたちから後押しの意味で1人、2人御発言ありましたらお願いしたいです。A委員さん。

○A委員

質問が2つありまして、まず、財源内訳でその他がありますが、ふるさと納税の繰入金か何かかも分かりませんが、その他の財源の、1ページ目であれば、3番の中学校特別教室空調設備設置事業とか、あるいは放課後児童クラブ運営業務委託料のその他の部分とか、その他の財源がどんなところからの繰入れなのかをお尋ねしたいと思います。

それから2点目は、2/5ページの新たな学校づくり事業（官民一体型学校）ですけれども、10年目を終えて11年目に入るわけですが、官民一体型学校の予算については、今年度の予算と比べたら来年度は減ったりするのかなと市民感覚で思っておりました。実際、実施しない学校も数校ありますし、いろいろ工夫をされている中で、予算が増額になる——応援にならないかもしれませんが、この予算が少し減額になって、ほかの事業に回っているのかなと思ったんですけれども、実際、増額になってしまっているということに市民感覚として納得がいかない部分がありまして、どういう理由で増額になったのか、2点お尋ねしたいと思います。

○教育長職務代理者

最初は教育総務課とこどもの貧困対策課で、財源内訳のその他がどういう形で計上されているのかということですが、教育総務課の中学校特別教室の分、何か分かりますか。

○教育総務課長

ちょっと時間をいただいてもいいですか。

○教育長職務代理者

はい、こども未来課さん、大丈夫ですか。放課後児童クラブの運営業務委託料。

○こども未来課長

放課後児童クラブ運営業務委託料のところのその他に関しましては、放課後児童クラブを利用される利用料になります。

○A委員

利用料ですね、分かりました。

○教育長職務代理者

教育総務課のほう、お願いします。

○教育総務課長

教育総務課のほうの分は、施設整備費の基金の繰入れになります。

○A委員

基金があるわけですね。はい、分かりました。

○教育長職務代理者

2つ目の質問は、新しい学校づくり課の継続分の新たな学校づくり事業の増額になっているあたりを説明いただけますか。課長さん。

○新しい学校づくり課長

これまで官民一体型学校の来年度以降の取組については御説明を申し上げてきましたが、朝の花まるタイムについては、今回、6校での実施になりますので、実施する学校も減っているわけですが、そのほかのなぞペー授業や青空教室については実施する学校がございまして、全く非実施校というのは山内西小学校のみになっております。

ということで、現在、御協力をいただいています花まる学習会の学習支援のお2人は、そのまま継続して御協力いただくことになっておりますので、そういった点から大きくは予算額は変わっていない状況でございます。

以上になります。

○教育長職務代理者

A委員さん、よろしいですか。

○A委員

はい。

○教育長職務代理者

ほかにございませんでしょうか。松尾委員さん。

○松尾委員

私もちょっとお尋ねですけれども、3番、学校教育課の分でデマンド監視業務委託料が出ていると思うんですけど、年間で1校13万3,000円ぐらいの委託料がかかってくるのかなと思います。大体どのぐらいの節電効果、金額にして費用削減が出るのか、デマンド監視業務をお願いして。参考までに教えていただきたいのですが。

○教育長職務代理者

削減効果の見込みというのがわかりますか。どうぞ、宮崎学校教育課参事。

○学校教育課参事

デマンド監視につきましては、今までが北方と山内中学校のほうへ導入していましたが、これが結構効果があるということで、ほかの学校も試算をしましたところ、年間10万円以上の効果があるところにつきまして令和7年度は導入をしたいということで計上をしております。

○教育長職務代理者

B委員さん。

○OB委員

そしたら、経費の13万3,000円の費用プラスの10万円ぐらいということですね。

○学校教育課参事

そうです——になります。

○OB委員

ありがとうございます。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

ほかによろしかったでしょうか。あとは新しい事業が始まって、またその内容、途中途中の経過報告等々もあると思いますので、教育委員さんからもその都度その都度、我々も応援部隊としてチェックをしながら、議会で全て通っていきますことを願うしかないわけですが、それぞれの課長さん、御発言の中で議員さんたちにしっかりと御説明いただいて、確保できますようお願いするというので、一応質問は終わってよろしいですか〔「なし」と声あり〕。

では、終わりにして。

○教育長

17時を回りましたけれども、この後、嬉野で会議がありますので、私と学校教育課長がここで席を離れたいと思います。よろしいでしょうか。

○教育長職務代理者

はい。

○教育長

そしたら、まだ盛りだくさんありますので、もうしばらくお願いします。

○教育長職務代理者

ということで、教育長と学校教育課長さんが退室されます。すみません、できるだけ早く終わるように議長職を務めたいと思いますので、御協力ください。

○教育長

それでは、すみません、よろしくお願いします。

○教育長職務代理者

それでは早速ですが、協議事項ですので、①から行きます。令和7年3月議会提出「教育に関する報告」について、承認される教育委員さんは挙手をお願いします〔賛成者挙手〕。

ありがとうございます。

②、先ほど各課長さんより説明いただきました地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づく意見の聴取、御説明に賛同される教育委員さんは挙手をお願いいたし

ます〔賛成者挙手〕。

ありがとうございます。

では、協議事項の(3)その他、①、②、③でございます。

まず、①令和6年度卒業式・令和7年度入学式について御提案をお願いします。教育総務課長さん。

○教育総務課長

令和6年度の卒業式及び令和7年度の入学式について御説明いたします。資料の38ページを御覧ください。

卒業式については、小学校が3月14日金曜日、午前中、中学校については3月7日金曜日、午前中を計画されております。

入学式については、4月9日水曜日の午前中が小学校、午後からが中学校となっております。

それぞれ皆様方の出席校を割り当てておりますので、御確認をお願いいたします。

開式時間等につきましては、先ほど教育長から申し上げましたとおり、各学校より案内が参りますので、御確認をしていただきますようよろしくお願いいたします。

説明は以上でございます。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

教育委員さんは差替えになっているか分かりません。確認をお願いしておきます。時間等については、学校からの案内を確認の上、お互いに連絡を取り合いながら準備をいたしましょう。

それでは、②「令和7年度 武雄市の教育」の基本方針及び具体的施策について、別紙のほうで、教育総務課長さん。

○教育総務課長

②「令和7年度 武雄市の教育」の基本方針及び具体的施策について御説明します。資料は本日お配りしております別紙資料を御覧ください。

「令和7年度 武雄市の教育」の基本方針及び具体的施策を定めるためには、3月の定例教育委員会に議案で提出いたしますので、本日は事前に資料を配付いたします。朱書きのところが加筆、修正した部分となります。

御意見、御指摘等ございましたら、2月末をめどに、本日お配りした資料に朱書きをして提出をしていただくか、電話とか口頭でも構いませんので、御連絡をしていただきますようよろしくお願いいたします。

説明は以上でございます。

○教育長職務代理者

毎年ではありますが、教育委員の最初の大きな課題、宿題ですので、教育委員さん、しっかり目を通していただいて、2月末までにとということで、個人的にでもいいし、場合によってはそろって勉強会してもいいかなとは思っておりますので、また後で打合せをいたしましょう。では、③奨学資金貸与の廃止についてお願いします。

○教育総務課長

③奨学資金貸与の廃止について御説明をいたします。資料は39ページを御覧ください。

武雄市奨学資金貸与条例施行規則第10条第2項の規定により、奨学資金の廃止を決定しましたので、御報告をいたします。

廃止理由につきましては、資料を見ていただければ分かりますけれども、対象者が大学を除籍になったために廃止するものでございます。

廃止期日は、令和7年3月31日となります。以上、御報告いたします。

○教育長職務代理者

39ページについては個人の情報もでございますので、取扱いよろしくをお願いします。

①から③までトータルで結構ですが、何か補足、質問ございますか〔「なし」と声あり〕。これは報告事項なので、よろしいかと思っておりますので、御確認方、今後進めてまいりましょう。よろしくをお願いします。

ほかになれば、7番に入ります。

次回、いよいよ年度最後の3月定例教育委員会については、3月19日15時、また時間が1時間早まりますので、この4階の会議室となります。

なお、米印として、臨時の教育委員会については前もって教育長さんのほうからお願いがあっておりましたが、2月28日、今月末、金曜日、16時30分から教育長室でということで御準備をお願いします。

トータル8番、その他ということで、言い損ないや、御質問していなかったというのがありましたら、また、その他の項で執行部の方々にお願い等がありましたら教育委員さん出しでもらってもいいですが、執行部の方も何か発言されていないことはありませんか〔「なし」と声あり〕。

今日は長丁場でしたので、時間も大幅に過ぎまして申し訳ありませんでした。ないようでしたら、閉会に入ってまいります。

最後、教育長さん、学校教育課長さんはおいでではないですけども、また、2月もあとしばらくで終わります。また3月の定例教育委員会までそれぞれお忙しいとは思いますが、締めくくりをしていただきますようお願いしまして、2月の定例教育委員会を終わりたいと思います。ありがとうございました。どうもお疲れさまでした。

午後5時13分 閉会